

造形ノウハウ

Forward AM 社製 Ultrafuse-HIPS フィラメント

1. 概要

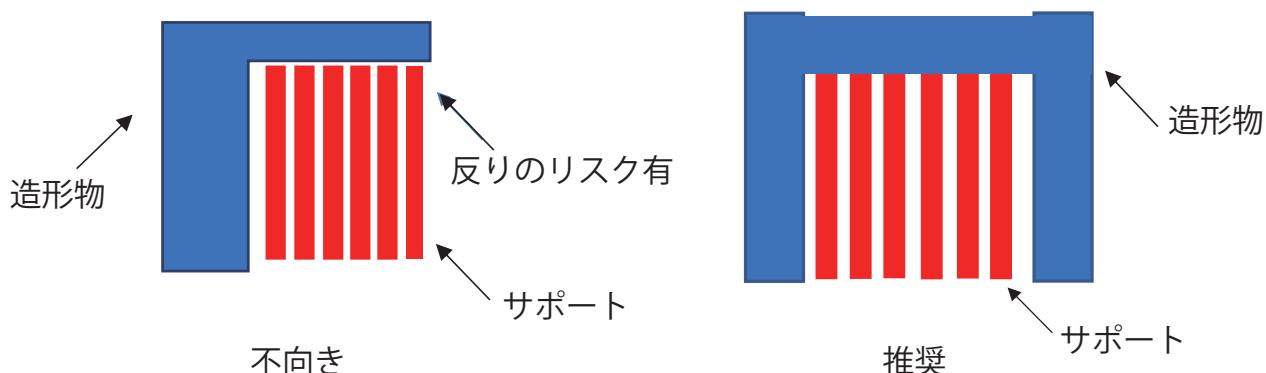
造形難易度 : ★★★★ (※5段階評価・数が多いほど難しい)

ABS や PC などの高温系フィラメントに使用できるサポート専用材

サポート除去には溶剤の D- リモネン液が必要です。

2. 難しい形状 / 設定

- HiPS は ABS ・ PC などのサポートに使用できますが、大型形状や幅広の形状によって樹脂収縮の影響を大きく受ける為、サポート材が PC や ABS に引っ張られるように反ってしまうといった症状や形状の歪みが発生する場合があります。



- D- リモネン液に浸すだけでは十分にサポートが溶け切らず、奥まった箇所や細かい隙間などにはサポート材が残留することがあります。D- リモネン液を新しくする他、綿棒などを使用して取り除いてください。超音波洗浄機などと併用することで効率よく溶解させることができます。

3. 造形ノウハウ

3-1. 注意点

- D- リモネンの取り扱いについて
D- リモネンは引火性・皮膚刺激性などの危険性を持つ溶剤です。利用の際には必ず SDS (セーフティデータシート) を参照してください。
- 使用後の D- リモネンの処理について
D- リモネンは廃液になる為、水道に流すことができません。地方自治体などの廃液の処理に関するの正しい手順に従って処分してください。

3-2. 問題別解決方法

- サポート材が完全に溶けない
溶けた HiPS によって D- リモネン液の濃度が薄くなっている可能性があります。新しい D- リモネン液に交換すると溶けやすくなります。
- サポートを早く溶かしたい
D- リモネン液に漬ける前に、手作業で除去できるサポート材を外しておくことで効率よくサポートの除去を進めることができます。